

関西大学・社会的信頼システム創生センター（略称：STEP）は、文部科学省の助成を受け、社会のさまざまなエージェントが結びつき、コラボレーションすることで生まれる社会的創発性を研究し、実践している機関です。

本号では、「天神橋筋リサーチアトリエ」の開設（2010年7月9日）からこれまでの様々な連携活動の広がりを、リサーチアトリエの活動を中心に写真と図でまとめてみました。

STEPの研究、連携活動を通じて、この社会には、潜在的な高価値を有するエージェントが多くあることが、具体的に見えてきました。また、それらのエージェントが結びつくことで、社会を変えていける可能性を強く感じ始めています。実際に、社会への思い、高い技能、有効な資源を持った方々がつながっていくことで、効率性の高い活動が可能になってきています。

本号で紹介した事例は、STEP全体の活動の一部にすぎません。また、それぞれの活動は、まだまだ小さな社会的影響しかもたない事例です。それでも、これらは、将来へと展開していく可能性に満ちたシードだと考えています。

STEPは、これらの実践を行いながら、一方で数理的方法を援用し、より一般的な理論モデルの構築を目指しています。

これからも皆様の一層のご支援をお願いできれば幸いです。

関西大学・社会的信頼システム創生センター長
与謝野有紀



- 各頁の図は、STEPが、リサーチアトリエの活動を通じて、いろいろなエージェントとつながっていった様子を示しています。
- 1頁目の図では、STEPはまだ孤立した点につきません。
- 頁が進むたびに、素晴らしい知識、技能、見識をもった多数のエージェントたちとつながりながら、事業が展開していきます。
- これ以外にも、今まさに共同が始まろうとしているつながりがあり、すべてのつながりを描ききれているわけではありません。
- これらのつながりは、STEPが独自に保有する資源ではとても手の届かないような成果を生んでいます。
- とはいえ、社会問題の軽減と社会効率の上昇というSTEPの課題は、まだ始まったばかりです。
- これらのつながりは、理論、数理、計量、実験的な視点から整理されつつありますが、こちらに関してはいずれ専門研究誌『社会的信頼学』で公開する予定です。

STEPについて興味をお持ちの方は、下記のHPをご参照ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/step/>

<http://www.kansai-u.ac.jp/rakusai/>

また、リサーチアトリエのこれまでの活動については、下記のBlogをご参照ください。

(Blogには駐輪川柳や写真大会の募集などの記事もありますので、ふるってご参加ください。)

<http://kustep.exblog.jp/>

リサーチアトリエ開設



STEP

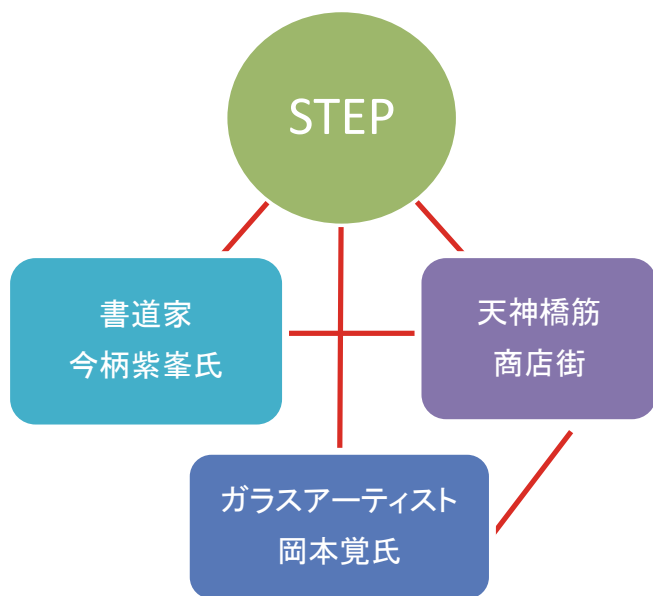
STEPの実質的な活動は、2010年7月9日のリサーチアトリエ(天神橋筋3丁目商店街内)の開設から始まりました。リサーチアトリエは、地域の方が最適な場所を探してくださり、日本初の商店街内の研究拠点として動き出すことができました。写真は、店舗を研究施設として改装し、開設に至った日までの3枚です。写真右上の提灯は、江戸時代から続く「提灯舗かわい」さんが作成してくださいました。「提灯舗かわい」さんとは、このあと地域活性化活動や研究などでお世話になっていくこととなりますが、この時にはまだまったく予想もつかないことでした。STEPは、まだ孤立したひとつの点でした。



リサーチアトリエ オープニング



写真左上は、リサーチアトリエ開設式での大阪天満宮様による神事の様子です。大阪天満宮・寺井宮司様からは、リサーチアトリエの研究施設「楽歳天三」の揮毫をいただきました。大阪天満宮様とは、現在、天満の地下水の復活でその後連携をしています（13頁参照）。右上は、関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センターの貴重な研究成果「豊臣期大坂図屏風」について、専門のPDの方が解説くださっているところです。こうしてリサーチアトリエの活動は、学内の他のセンターの支援を受けながらスタートしました。下写真のガラス書展示は、アトリエの最初の地域連携事業です。書家の方やガラスアーティストの方とは、駐輪排除の活動などでその後連携をとっていくこととなります（17頁参照）。



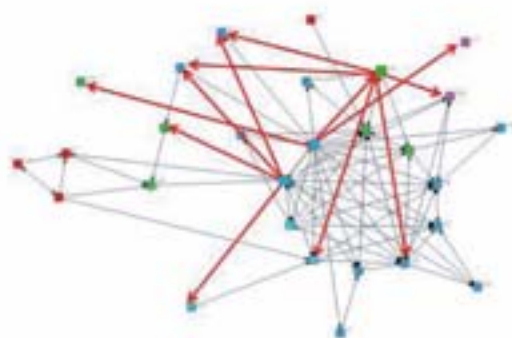
天神橋筋・中崎町界隈 古書店マップ・文化マップ



古書店マップは、地域の古書店の「どのくらいの古書店がこのあたりにあるのか、はっきり分かっていない」という言葉からはじまりました。古書店の方々のアドバイスを受けながら学生たちが作成し、1年間に10,000部以上が配布されました。右下の文化マップは古書店マップの発展版です。この1月から配布がはじまり、すでに1,000部近くが配布されています。左下の図は、古書店間の商売上のつながりが、古書店マップ配布一年後にどのくらい増えたかを示しています。



一年後

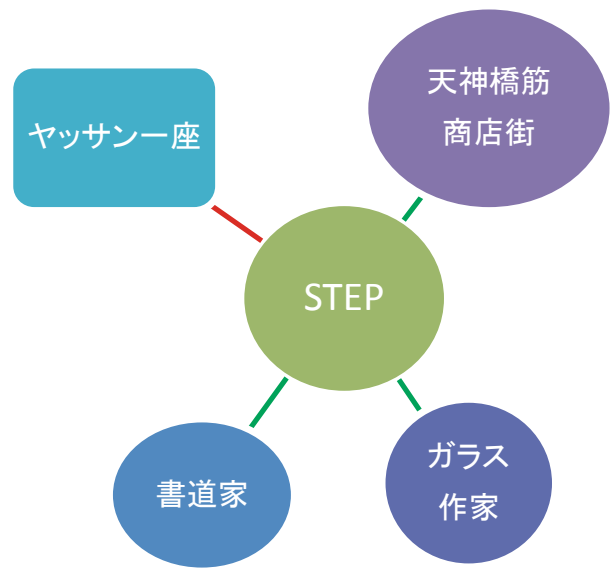


紙芝居



ヤッサン一座の紙芝居（国際紙芝居協会）は、2011年4～7月の毎週金曜日に「少年・少女ハナキン倶楽部」の名前で口演をおこなってくれました。商店街に子供たちの元気な声と笑いが満ち、リサーチアトリエを微笑みながら覗き込む通行人の方も多数いらっしゃいました。ヤッサン一座は、地域、そして家庭で、大人と子供がつながりあう機会を提供するために活発に活動しています。

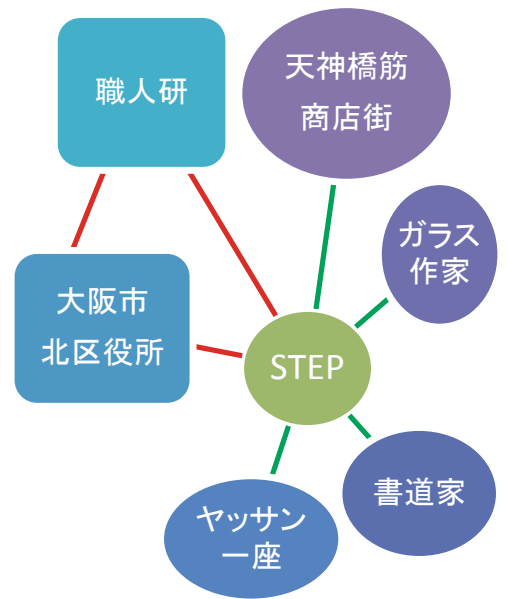
ヤッサン一座とは、震災復興や違法駐輪排除について、これからも連携を展開していく予定です。



職人研 職人×学生



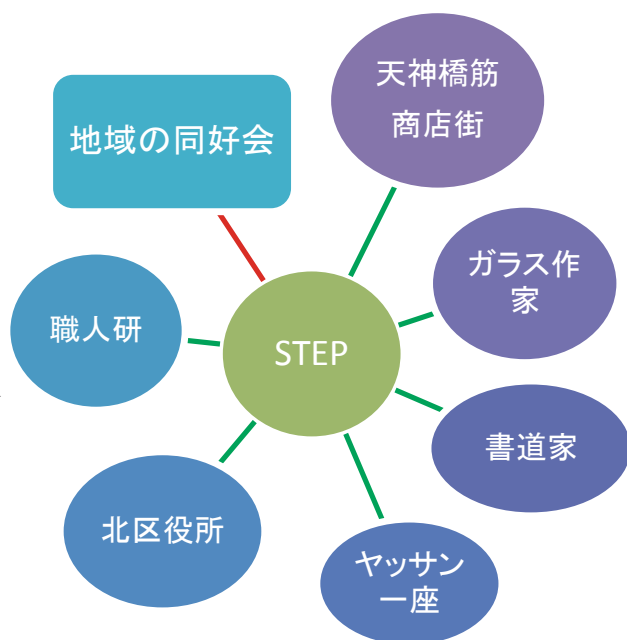
大阪市北区役所は、STEP設立以前から、地元の「職人の技」が地域の人々に知られ、愛されていくための支援を続けてきていました。STEPはこの活動と連携し、学生ボランティアの協力による調査を行いました。調査はランダムサンプリングによる面接調査で、のべ1200件以上のお宅を学生が訪問し、地域文化と地域への愛着の関係について聞き取りを行いました。写真は、2011年2月27日にリサーチアトリエで行われた北区主催の「職人研」の展示・報告の場面です。工房アルテの人エボディの紹介(写真右上)などのあと、関大の学生たちが分析の報告、ポスター展示を行いました。「職人研」の地域を愛するみなさんとは、このあと、さまざまな場面で出会い、協力していくことになります。また、北区役所とは、この企画を契機として、大学全体として2010年度末に地域連携に関する包括連携を締結していくことになります。



リサーチアトリエでの作品展示



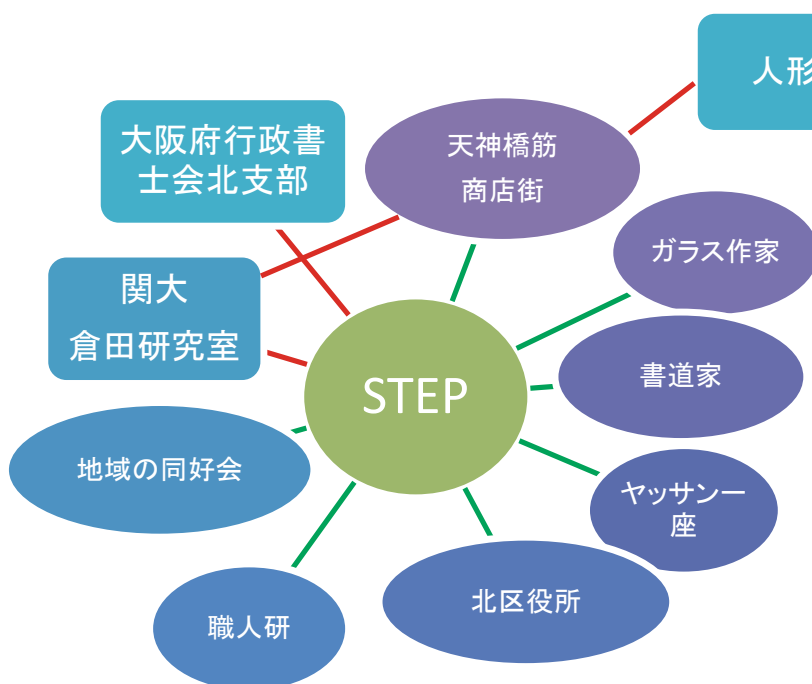
リサーチアトリエではさまざまな展示を、商店街と連携して行なってきました。ここではそうした展示の一部をお示ししています。写真左上は、カナダ人画家ミシャ・テリエンさんの作品展示。また、右上は、いまやSTEPの頼もしい協力者となっている書家・今柄紫峯さんの作品です。紫峯さんの展示は、商店街の方たちから頂いた言葉を作品にしたもので、力強い筆勢から優しい筆遣いまで楽しめる素敵なお展示となりました(紫峯さんは、2頁から登場しています)。下の写真は、地元のステンドグラス制作の同好の士たちの展示です。2年にわたり年末に展示いただきました。ステンドグラスの展示は、前頁の「職人研」で紹介のあった工房アルテの所属する川村義肢さんと商店街とのつながりで実現しました。



商店街のさまざまな企画



リサーチアトリエでのさまざまな商店街企画は、学問的にも、実践的にも大きな刺激を与えてくれるものでした。上の写真は、最高度の技能をもつ人形師、小出松寿氏・元賀章介氏による節句人形・市松人形の着付け実演会の様子です。そのほか、大阪行政書士会北支部の無料相談会や大阪マラソンのプレイベント「ロボットが街を駆ける」(写真下)などもリサーチアトリエを中心に行われました。これらを契機として、大阪行政書士会北支部からは天満の地下水の復活に際してアドバイスをいただきました。また、関西大学システム理工学部・倉田研究室との文理共同も「ロボットが街を走る」を基礎にして展開しつつあります。

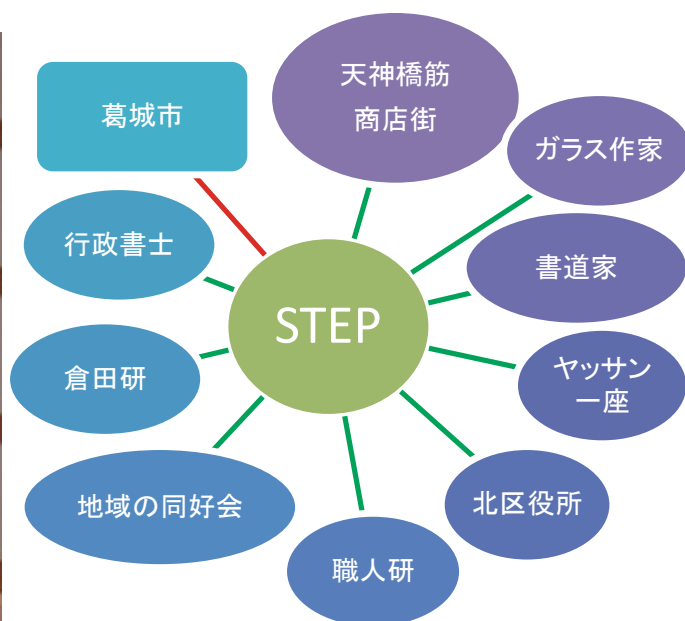


子ども・若者育成支援プログラム



これらの写真は、2010年11月20日の葛城市における「子ども・若者支援地域協議会」の設立大会の光景です。県と市が連携し、行政内で横断的な協力ができる仕組み作りとしては全国初の事例です。この連携は、STEP内特別プロジェクトの成果の一部を受けて実現しました。当日は、内閣府・参事官補佐の鈴木和則氏、STEP特別プロジェクトリーダー石田陽彦氏が報告し、会場との活発な意見交換がありました。この協議会の設置は、ひきこもり対策の先進的取り組みとして全国的な注目を浴び、また、葛城市と関西大学が2011年度春に連携協定を締結する基礎となりました。

石田陽彦氏によるひきこもり対策の成功事例は「葛城モデル」として大きな注目を浴びています。STEPは、これからも地域臨床の最先端の活動・成果にかかわっていきたいと考えています。



葛城市との連携事業



奈良県葛城市との連携事業は、「ひきこもり対策調査」特別プロジェクトを基礎として始まりました（前頁参照）。この基礎からさまざまに発展し、葛城市のマスコットキャラクター蓮花ちゃんが大学にきてくれたり、学生ボランティアが葛城市オリジナルプリンを立案するなどへと展開しました。また、市の商工観光振興課の方の熱心な指導を受けながら、学生たちの企画・運営による葛城市物産展もリサーチアトリエで開かれました。当日は、3.11の直後にあたり、救援募金活動も行いました。この活動は、研究、教育、地域活性化活動を同時に進める最初の実例となりました。



被災地との繋がり



東日本大震災は、広範な地域にわたってさまざまな負の影響をあたえました。青森県でも、雇用状況が悪化するなどがあり、それらの実情を訴え、かつ、募金活動を行うために、津軽三味線の若手の代表的演奏家二名（笹川皇人氏、葛西頼之氏）がリサーチアトリエを中心にチャリティー演奏会を開いてくれました。演奏のレベルがすばらしく、観客の中には涙をながしながら聞いていた方もいらっしゃいました。また、演奏の合間にお聞きした現地の状況の話は、独特の軽妙な語りにつつまれていながらも、深刻化する事情がはっきりとうかがい知れ、STEPの震災復興への関わりの方針を考える上で大きな影響を与えました。



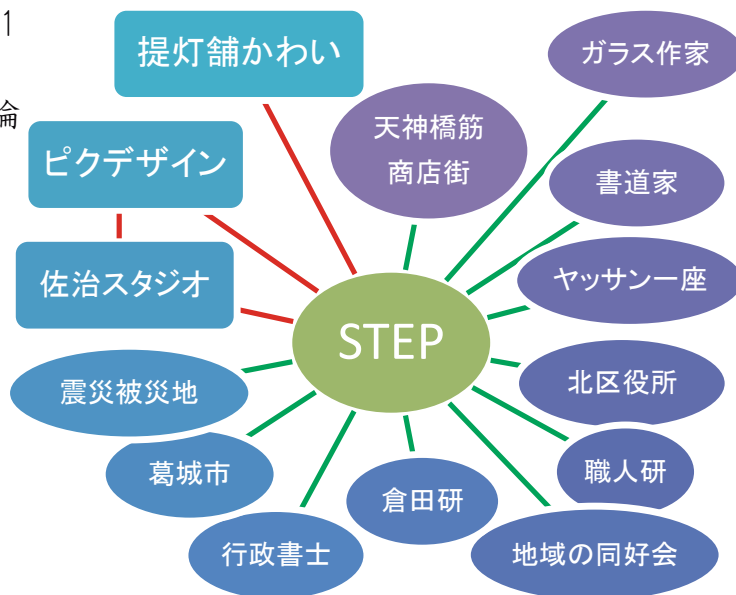
地域を支える方々へのインタビュー



「かわい」は、江戸時代創業という長い歴史をもつ提灯舗です（写真左）。大阪天神祭は、「かわい」が無ければ始まりません。また、大阪唯一の落語の定席「天満天神繁昌亭」をかざる1200個の提灯のほとんどすべてが、「かわい」の職人さんたちの心意気によって準備されました。リサーチアトリエの看板である提灯も「かわい」で作っていただいたものです(1頁参照)。「かわい」は、地張という伝統技法を誠実に守りながら、新しい技術の展開も目論んでおり、過去と未来をつなぐ力をもつ地域のキー・エージェントとなっています。『みちかな信頼学』1号では、提灯職人のエートスと技術についてインタビューし、掲載しています。



また、地域活性化の成功例である丹波佐治スタジオの取り組みについて、取り組みをリードする出町慎さんと山田悦央さん（商業施設技術者・団体連合会副会長、ピクデザイン事務所代表）のクロストークを通じてお聞きし『みちかな信頼学』1号に掲載しました。佐治スタジオには「タンバが街にやってくる」(16頁)や駐輪排除の実験用具としての木製ベンチ、木製プランターの制作でお世話になりました。また、これらの木製ベンチ、プランターのデザインは、山田さんが担当してください、両者のセンスと技量があわさることで、りそな銀行ショーウィンドウ前の違法駐輪排除の社会実験が実現しました(17頁)。「社会のために！」という人々の力があつまり、新たな動きが生み出されようとしています。



Think of Japan While Knitting (TJWK)



Think of Japan While Knitting (TJWK)は、トロント発の東日本大震災被災者支援活動です。さまざまな方々が被災地に想いを寄せながら、10センチ四方のモチーフを、編みつづけています。

関西での活動の中心は、ニットアーティストの笹谷史子さんとクリエイターの浅香保ルイス龍太さん。そして編物の技術が極めて高いニッターの方々が、ボランティアでモチーフを繋ぎ合わせ、ブランケットやバッグなどを作成しています。作品販売の売上げは、全て「あしなが育英会」に寄付されます。STEPは、TJWKのモチーフサーキット初回の場所提供から関わらせていただいています(写真上)。今後もこの社会活動を後援し、また、ネットワークの機能に関する貴重な研究対象として長く見つめていきたいと考えています。



写真下左: 第8回モチーフサーキットでの葛城市のキャラクター蓮花ちゃんが参加。写真下右: 同回での、センター長の講演。

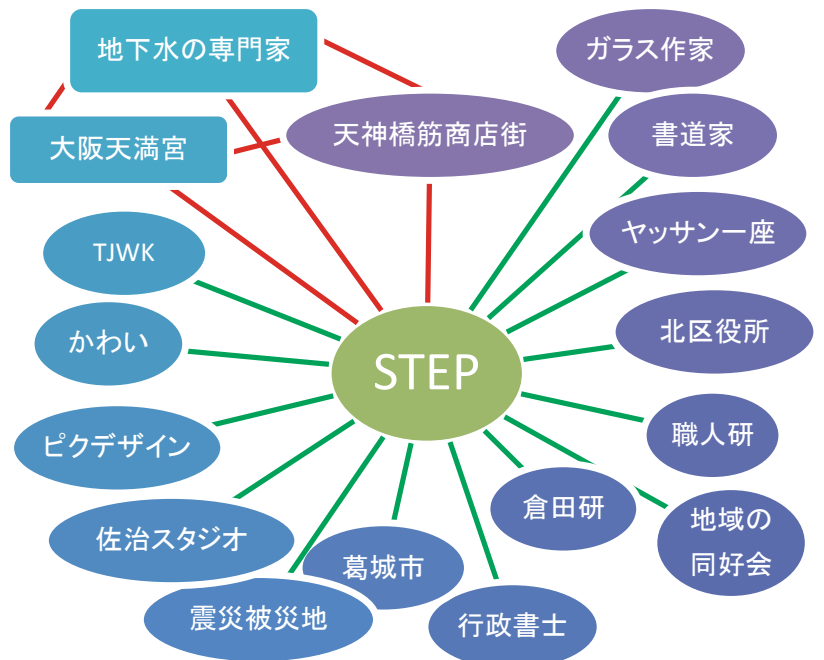


天満の名水復活プロジェクト



大阪天満宮には「五知の井」と名付けられた天下の名井がありました。また、天満は水の良い土地として知られ、明治初期までは多くの酒蔵が天満の地にあったといえます。ただし、残念なことに昭和30年代には天満宮の井戸も枯れてしまい、天満の名水は過去の歴史の一頁となってしまいました。この名水の復活を、天満宮×商店街×大学が企画し、実現まであと一步の段階にあります。写真は、2011年夏～秋の井戸の復活の様子です。

(右下:天満宮内の井戸の水を賞味する岸本禰宜様、左下:地下水が出たことを確認する楠見・関西大学学長)



違法駐輪排除実験(憩いの景色の創生)



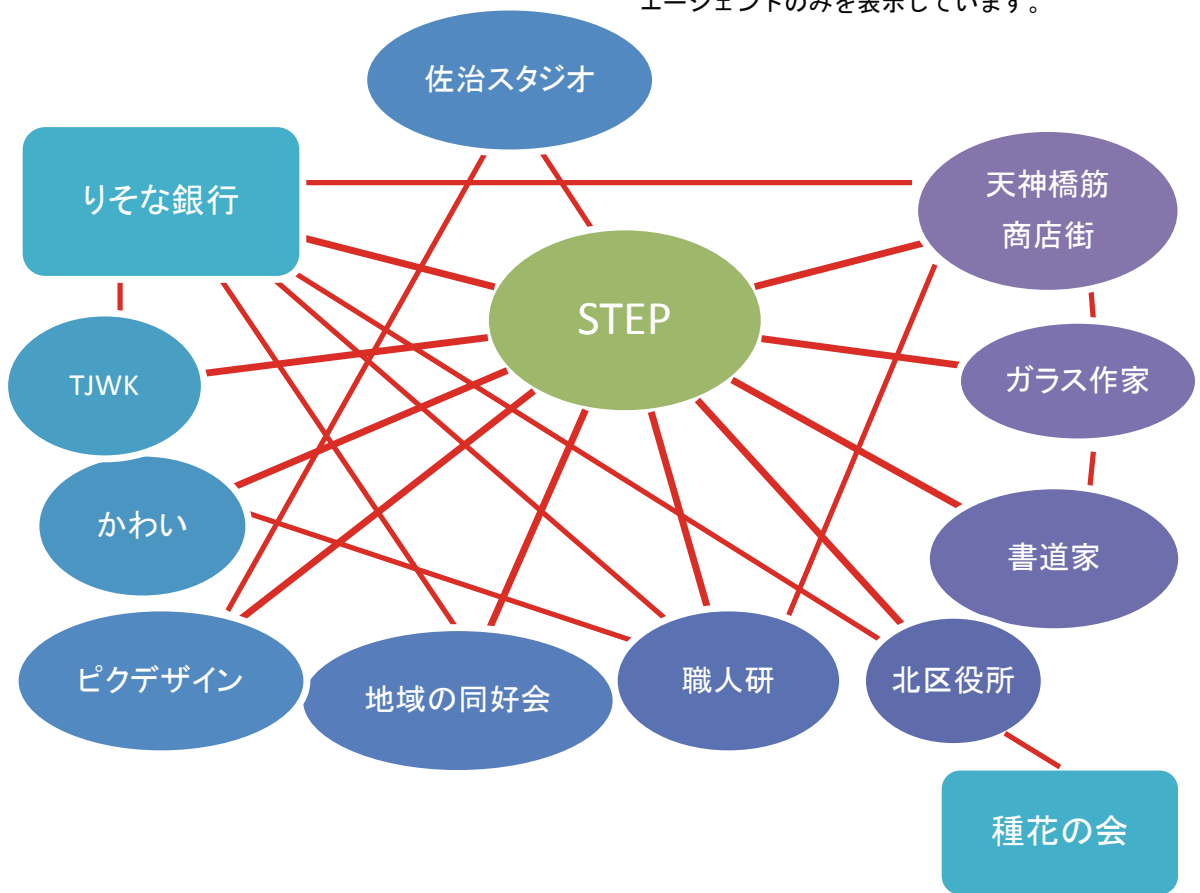
南森町駅三番出口付近は、「違法駐輪のメッカ」と呼ばれるほど、自転車の違法駐輪がひどい場所でした。違法駐輪は、歩行の妨げとして日常的な危険となっているばかりでなく、火災といった緊急時に、消防車、救急車の活動の妨げになるなど、地域にとって長い間の課題となっていました(写真左上：2010年末)。しかし、違法駐輪を排除する決め手はなく、地域にとってこの対応は大きな負担となっていました。STEPは、違法駐輪が最も多い、りそな銀行ショーウィンドウ前の対策を、多くの方々と協同して行うことにしました。まず最初に、これまであまり利用がなかった、りそな銀行ショーウィンドウを、銀行の理解のもとで、人々の興味を惹く素敵な空間に作り替える試みから始めました。利用できる経済資源がほとんどない中で、りそな銀行、北区役所、提灯舗かわい、ランテック・小林卓さんらの協働でリニューアルした結果が写真右上です(2011年7月)。また、高度な伝統技術を基礎に出来上がった「かわい」の傑作が左下のお化け提灯です(2011年8月)。駐輪を見つめる怖・可愛い提灯は場の空気を変えてくれました。これらに続いて、TJWK(12頁)の展示、ステンドグラスの展示、絵馬の展示(11頁の山田さんのコーディネート)、そして、天満の創作民話の展示(地域のわざ師たちの力の結集!)へと展開しました。このすべての展示は、これまでのつながりを基礎として実現したものです。





複数のエージェントの間に、複雑な多重の関係が生まれることで、この空間を維持・展開することが可能になっています。
当初、孤立点であったSTEPは、こうしたすぐれたエージェントの力をつながげながら、社会問題に対峙するというモデルを模索しています。

下図では、エージェント間の関係が複雑であるため、これまでと違い、駐輪排除実験全体の事業に参加したエージェントのみを表示しています。



丹波佐治スタジオとの連携



3月4日(日) 関西大学
リサーチアトリエ
11時～15時 (天神橋筋3丁目)



丹波佐治スタジオは、文部科学省・現代GPプログラムの助成を受けてスタートした「農山村集落との交流型定住による故郷づくり」プロジェクトから展開した事業です。一過性の巨大イベントを地域に呼び込むのではなく、大学生たちが地域にかかわるつづけることで、徐々に地域の形を変えていこうとする息が長く、かつ先進的な取り組みです。プロジェクト始動から5年以上が経過した今、地域の人たち自身が自分たちの地域の特徴と良さに気付き、自律的に動き始めています。そして、それらの活動を都市の人々にも知ってもらおうという企画が、「タンバがまちにやってくる」です。リサーチアトリエで、新鮮な野菜、シカ肉のハンバーグなどが販売され、その売り上げが再び地域活性化の活動につかわれていきます。佐治スタジオの活動は、リサーチアトリエにとって最高のお手本です。これからも、両者の密な連携を企画しています。

違法駐輪排除実験(公共空間の創生)



「日本中で問題になっている違法駐輪をどうしたら減らすことができるのか?」、「地域情報に習熟した商店街の方々にとってさえ困難な課題に対して何か役に立つことができるのか?」こうした疑問と逡巡を抱えながら、りそな銀行ショーウィンドウ前の違法駐輪排除実験プロジェクトはスタートしました。STEPの用意した解法は、皆が多目的に利用する公共空間を生み出し、それを通じて駐輪を減らすというものでした。山田悦央さん(11頁参照)に指導を受けながら、学生2名が「場」のデザインを進め、天神橋筋二丁目商店街の理解と援助を得て実現したのが、上の写真です(写真左は、設置前の清掃作業。右は設置後)。丹波佐治スタジオに仲介いただき作成した木製ベンチ、木製プランター、木製看板が設置されています。



プランターの花は、北区役所に斡旋していただいた「種花の会」の花です。その水やりは、りそな銀行南森町支店が担当してくださっています。また、掲示はワープロ打ちではなく、書家の今柄紫峯さんが書いてくださいました。ショーウィンドウ内も展示が適宜変わっていく中で(14,15頁)、それらを見ながら、待ち合わせたり、談笑したり、食事をしたりする方の姿が増えてきています。また、それにつれて、駐輪も大きく減りました。この場の駐輪状況は、2010年末から週5日写真記録しており、駐輪数の変化について統計的分析が可能になっています。

また、上の写真は、この場所で今柄紫峯さんが、岡本覚さん作のガラスに書をしたためるパフォーマンスを行っているところです(両者については、2頁も参照)。こうしたパフォーマンス、ストリートライブなどが増えることで、違法駐輪のメッカは、あらたな公共空間へと変わりつつあります。

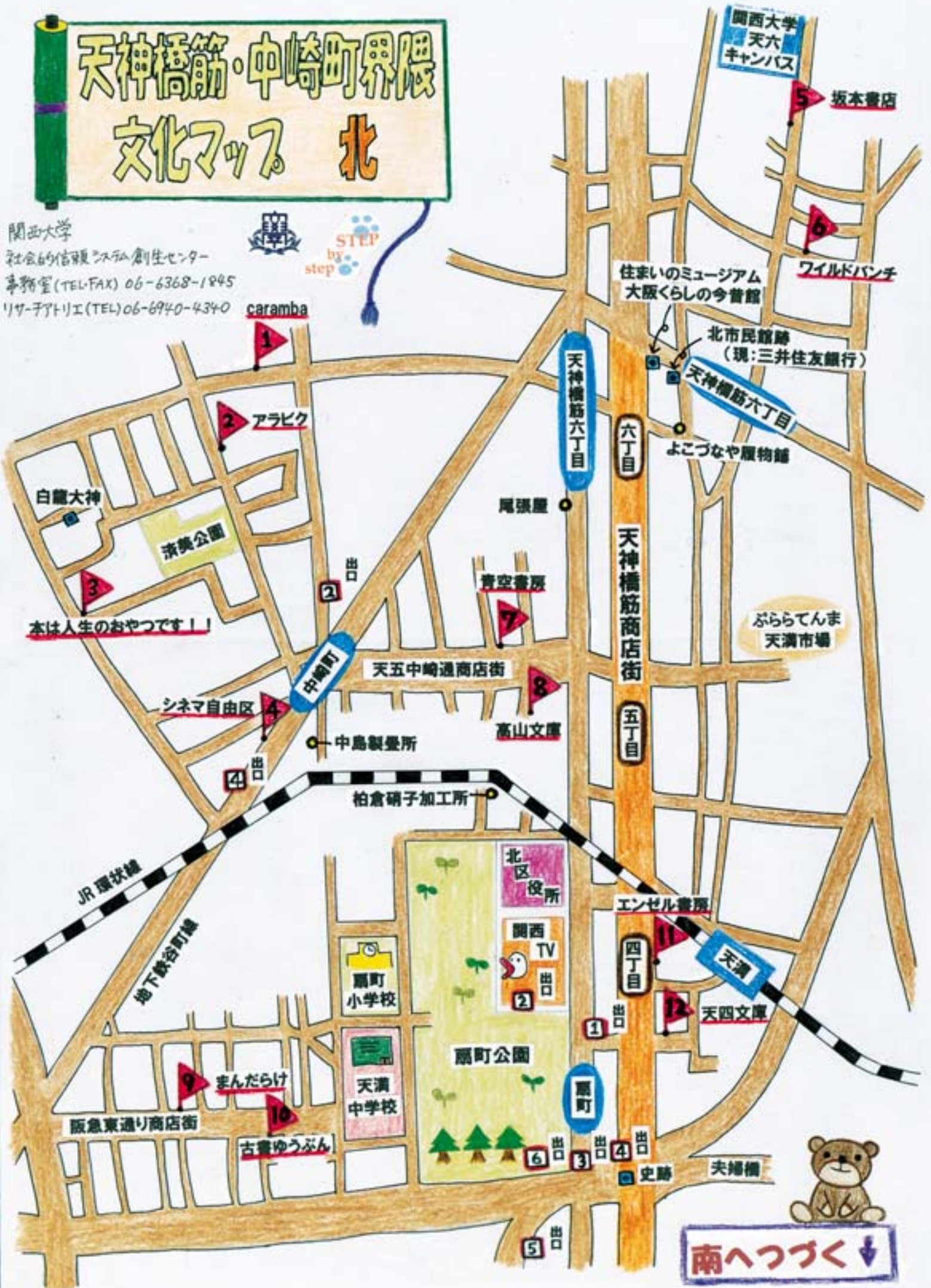
【付録】 『天神橋筋・中崎町界限 文化マップ』

付録として、3頁で紹介した『天神橋筋・中崎町界限 文化マップ』を収録しました。このマップは、2010年末に発行された『古書店マップ』の改訂版にあたるもので、関西大学社会学部の学生3名(加藤安彩、川西真由、笹原由季)が、各古書店舗を訪れ、情報を確認しながら作成しました。

まだ不十分なところの多いマップではありますが、皆様の天神橋筋・中崎町の街歩きの一助となれば幸いです。

天神橋筋・中崎町界隈 文化マップ 北

関西大学
社会的信頼システム創生センター
事務局 (TEL/FAX) 06-6368-1845
リサーチアトリエ (TEL) 06-6940-4340



関西大学
天六
キャンパス

坂本書店

住まいのミュージアム
大阪くらしの今昔館

ワイルドパンチ

北市民館跡
(現:三井住友銀行)

天神橋筋六丁目

よこづなや履物舗

ぶららてんま
天満市場

白龍大神

済美公園

本は人生のおやつです!!

caramba

アラビク

出口

出口

出口

出口

出口

出口

出口

出口

尾張屋

青空書房

天五中崎通商店街

高山文庫

中島製菓所

柏倉硝子加工所

北区役所

関西TV
出口

エンゼル書房

天四文庫

扇町小学校

天満中学校

扇町公園

まんだらけ

古書ゆうづん

阪急東通り商店街

四丁目

出口

出口

出口

出口

史跡

夫婦橋



南へつづく ↓

caramba

- ・幻想・怪奇小説を中心に、サブカル全般からセレクトしています。
- ・12:00~20:00 無休
- ・大阪市北区中崎3-3-2
- TEL/FAX 06-6372-1988
- HP <http://caramba.ptu.jp/>
- MAIL nakazaki@caramba.ptu.jp

1

知津島
通時

アラビク

- ・推理小説中心に古本・新刊、絵画、球体関節人形を取扱い
- ・13:30~21:00(日曜は~20:00)
- 火曜不定休、水曜定休
- ・大阪市北区中崎3-2-14
- TEL/FAX 06-7500-5519
- HP <http://www.arabiq.net/>
- MAIL cake@qa3.so-net.ne.jp

2

本
生
活
を
ま
か
す
!!

- ・テーマに合わせ、月1で棚をほぼ入れ替え!!
- ・12:00~20:00 水曜休み
- ・大阪市北区中崎西1-7-17
- スバコハイツ1F
- ※2012年6月までに移転予定
- HPで随時情報更新
- TEL/FAX 06-6373-1987
- HP
- <http://honoyatsu.web.fc2.com/>
- MAIL hon-oya@hotmail.co.jp

3

奇書書店

- ・文学を愛し、人生を愛し、大阪をこよなく愛する古ほんや
- ・11:00~18:00 日曜休み
- ・大阪市北区黒崎町7-3
- TEL 06-6371-8904

7

高山文庫

- ・人文・社会学系、映画、美術などを揃えています。
- ・11:00~21:00 第3日曜休み
- ・大阪市北区浪花町4-12
- TEL 06-6374-1837

8

MANDARAKE

- ・まんだらけは「時」をつかさどる集団です。
- ・12:00~20:00
- ・無休(特別休業を除く)
- ・大阪市北区堂山町9-28
- TEL 06-6363-7777

9 MAIL umeda@mandarake.co.jp

ジグソーハウス

- ・探偵・SF・綺想etc.少々片寄った本の「週末ふるほんや」です。
- ・11:00~18:00 営業日:金・土・日曜
- ・大阪市北区天神橋3-6-22
- ミナミビル202
- TEL 06-6881-0339
- HP <http://www.jigsawhouse.com/>
- MAIL info@jigsawhouse.com

13

SHOEN YOSHIMURA

- ・美術・工芸・モダニズム印刷物
- ・13:00~19:00 月曜休み
- ・大阪市北区天神橋3-7-18
- 三海ビル202
- TEL/FAX 06-6881-3956
- HP <http://www.kosho.ne.jp/~s-yoshimura>
- MAIL s-yoshimura@kosho.ne.jp

14

天野書房

- ・日本近代文学書・海外翻訳文学書専門
- ・11:00~19:00 不定休
- ・大阪市北区天神橋3-6-14
- TEL/FAX 06-6352-1056
- MAIL yanoshobo@hkg.odn.ne.jp

15

88 駄菓子屋書房

- ・マンガから学術書まで幅広く
- ・12:00~21:00 不定休
- ・大阪市北区天神橋3-1-20
- かぜまちビル1F
- TEL 06-6353-6933
- MAIL darakuya@m8.gyao.ne.jp

19

- ・歴史、日本文学
- ・12:00~18:30
- 木曜、第3月曜休み
- その他即売会など催事には休ませて頂きます。
- ・大阪市北区天神橋
- 3-1-19
- TEL 06-6881-0284
- MAIL tokiwa2010@nifty.com

20

常盤書房

Book mart

- ・本だけでなく、ゲーム、CD、DVDの販売買取も行っております。
- ・11:00~22:00 無休
- ・大阪市北区天神橋3-1-16
- TEL 06-6354-6266

21

伏見屋書林

- ・古本屋
- ・11:00~19:00 不定休
- ・大阪市北区西天満
- 4-1-23
- TEL 06-6361-3188

25

古本屋 ピオンボ堂

- ・シンセサイザー、美術、暮らし、街、Mac雑誌等に關する古本を扱っています。
- ・13:00~20:00 木曜休み
- ・大阪市北区天満橋1-1-13
- 小西ビル3階301号室

26

馬鳥文庫

- ・古本と映画と。映画関連古書専門店です。
- ・12:00~19:00
- ・月曜休み、その他不定休
- ・大阪市北区天満3-4-5
- タツタビル101号室
- TEL 06-6360-4346
- HP <http://komadori-books.jp>

27



映画ポスター専門店
あの昭和の映画ポスター
揃ってます。
・12:00～19:00 木曜休み
(日・祝は～16:00)

・大阪市北区中崎西1-2-2
大福ビル3F
TEL 06-6375-4723
HP <http://www.cinema-freak.com/>

4

坂本書店

・一般書
・11:00～20:00
水曜休み
・大阪市北区長柄西
1-1-41

TEL 06-6360-4230

5



古書(売買)を通して人が
集まり情報交換の出きる場を
・15:00～23:00 日・月・祝日休み
・大阪市北区長柄中1-4-7
ロイヤルグレース1F
TEL/FAX 06-4800-4900
HP <http://bcwildbunch.com/>
MAIL bcwildbunch@ybb.ne.jp

6

古書 ゆうぶん

・映画・人文・哲学関係が
揃っているかも・・・。
・11:00～20:00
日曜休み(祝祭日は営業)
・大阪市北区神山町7-5
村山ビル1F
TEL/FAX 06-6314-2217

10

古本 エンゼル書房

・コミック、一般書籍
・11:00～20:00
定休日なし
・大阪市北区天神橋4-4-9
TEL 06-6356-3330

11

古書専門店 天四文庫

・心理学・社会学・及び思想関係
の本が比較的充実していると
思います。
・11:30～19:30 日曜休み
・大阪市北区天神橋4-5-2
TEL 06-6351-1848

12

天牛書店

・創業明治40年「ふるほんや天牛」
大阪の皆様に親しまれています。
・11:00～20:00(日曜・祝日は～19:00)
無休(年末年始は除く)
・大阪市北区天神橋3-7-28
TEL/FAX 06-6242-0155
HP <http://www.tengyu-syoten.co.jp>
MAIL info@tengyu-syoten.co.jp

16



・1920～30年代の
日本のモダニズム関連
資料を中心の構成です。
・11:00～18:00 不定休

(ご来店の際は事前に電話かメールを
お願いします。)

・大阪市北区天神橋3-5-15
天三おかげ館2F
TEL 06-6353-1487
MAIL hanashobow@ybb.ne.jp

17

杉本梁江堂

・古典籍、演芸、趣味、風俗など
・11:00～19:00 不定休
(ご来店の際は事前に
電話をお願いします。)
・大阪市北区南森町2-3-27
三陽ビル201号
TEL/FAX 06-6312-5022
買取専用 0120-548-301
HP <http://www.ryoukoudou.com/>

18

古本 エンゼル書房

・10:00～18:00
不定休
・大阪市北区天神橋
3-1-11
TEL
06-6352-1578

22

コミックワールド

・差し入れはビールをお願いします
・9:00～23:00年中無休
(土、日、祝日は11:00～23:00)
・大阪市北区天神橋2丁目北
1-14 2F
TEL 06-6536-3333

23

ギャラリーヒロオカ

・近代美術関係、やきものの古書
展覧会の図録
・15:00～19:00 日曜休み
・大阪市北区西天満
2-5-9 大和ビル
TEL/FAX 06-6361-4855

24

moderna

・写真、美術、デザイン、海外文学を
中心にセレクトしています。
・12:00～20:00
定休日:月曜日、金曜日、第4水曜日
・大阪市北区天満3-4-5
タツビル301号室
TEL/FAX 06-6940-4948
HP <http://moderna.jp/>
MAIL info@moderna.jp

28

古本花月書房

・歴史・文学・美術
・11:00～20:00
日曜・祝日休み
・大阪市中央区天満橋京町2-6
TEL/FAX 06-6314-6869
MAIL
kagetsushobou@clear.ocn.ne.jp

29



北へつづく ↑

KUMAP



- 18 杉本委江堂
- 19 駄楽屋書房
- 20 常盤書房
- 21 ブックマート
- 22 エンゼル書房天三南
- 23 コミックワールド

- 13 ジグソーハウス
- 14 書苑よしむら
- 15 矢野書房
- 16 天牛書店
- 17 ハナ書房



天神橋筋・中崎町界限
文化マップ 南

関西大学
リサーチアトリエ

緒方洪庵墓所(龍海寺)
山片蟠桃墓所(善導寺)

宮地草笥店

大塩平八郎墓所
(成生寺)

藤為金網篩
製造所

三枝堂

JR 東西線

大阪天満宮

天満・天神繁昌亭

大阪天満宮

西山宗因向榮庵跡 日本計器

川村義肢
工房アルテ

川端康成生誕之地碑

鴻池屋植田
琴三絃店

とりみ味噌 鮮直

滝川公園

1F 駒鳥文庫
3F moderna

ピオンボ堂

提灯舗
かわい

天神橋 天満青物市場跡

京阪天満橋

花月書房